

みんなの図書館

おとなの夜学

OTONA NO YAGAKU

〔主催〕岐阜市立図書館

〔企画〕NPO法人 ORGAN

第2期 前編

岐阜にいるのに“知らなかった”岐阜を知る。

岐阜ならではの知性が集まり対話する、おとなの為のまなびの時間

〔参加資格〕中学生以上

*お子さま連れはご遠慮下さい

〔定員〕50名 〔参加費〕無料

otonanoyagaku.net

葉
月

長
月

神
無
月

霜
月

2016.8.25 thu

2016.9.20 tue

2016.10.27 thu

2016.11.14 mon

岐阜から生まれた
ジャポニスム

—美濃和紙と岐阜提灯の今昔—

川が繋いだ手仕事の物語

—和傘、鵜籠、川舟—

岐阜の発酵をデザインする

—鮎とたまりと発酵トーク—

岐阜市不思議巡り

—都市伝説と神話の現場から—



みんなの図書館
おとなの夜学
OTONA NO YAGAKU

第2期 前編

今期も岐阜の地域文化に通じた様々な分野の専門家や“その道の第一人者”による
対談やディスカッション、レクチャーを予定しています。

葉
月

岐阜から生まれたジャポニスム

—岐阜の伝統工芸・前編 美濃和紙と岐阜提灯の今昔—

2016.8.25 thu 19:00-20:30 / 金華山テラス



John Singer Sargent『Carnation, Lily, Lily, Rose』1885-6 (ロンドン、テート・ギャラリー蔵)

明治の頃、フランスを中心としたジャポニスム(日本趣味)を牽引したプロダクトが、岐阜から輸出された提灯・和傘・うちわであったことをご存知ですか? 日本的なものの代表としてヨーロッパに迎え入れられた岐阜の和紙製品は、今もなお人々の心を惹きつけています。手漉き和紙職人を支援しながら、海外に通用する和紙製品を作り続ける家田氏と、岐阜提灯製造の老舗を切り盛りする浅野氏が、和紙と提灯の今と昔、そしてこれからを語ります。

家田 学

いえだ・まなぶ
家田紙工株式会社



浅野 有誠

あさの・ゆうせい
株式会社浅野商店



創業120年の家田紙工の3代目。家田紙工は、美濃和紙を使った提灯用和紙の加工販売や給付を得意とし、伝統と最新技術を融合させた和紙印刷・加工を行う。



創業以来90年以上にわたり伝統的工芸品である岐阜提灯を製造。「ちょうどん」にこだわり、伝統技術にこだわる一方で、現代のライフスタイルにマッチした新しい「提灯のかたち」を提案している。

長
月

川が繋いだ手仕事の物語

—岐阜の伝統工芸・後編 和傘、鵜籠、川舟—

2016.9.20 tue 19:00-20:30 / 金華山テラス



岐阜で様々な工芸品が生まれたのは、生産地である美濃との水運による繋がりがあるこそ。長良川流域の伝統産業は、原料生産地と製造地と言う関係で長らく一体であり、昨年の世界農業遺産“清流長良川の鮎”における里川システムの重要な構成要素。高度成長期に一度途切れかけたその繋がりや手仕事の再生に挑戦している久津輪氏と、未来の岐阜和傘を担う若手和傘職人の高橋氏とともに、岐阜の伝統工芸を未来に繋げる方法を考える対話の会です。

久津輪 雅

くつか・まさし
岐阜県立森林文化アカデミー
准教授



高橋 美紀

たかはし・みき
和傘職人

和傘の老舗問屋、坂井田永吉本店にて十年余り勤めたのち、現在は独立し本巣に工房を構え、時代に合わせた新しい和傘作りにも挑戦している若手の和傘職人。

神
無
月

岐阜の発酵をデザインする

—鮎とたまりと発酵トーク—

2016.10.27 thu 18:30-20:30 / かんがえるスタジオ



発酵食は、人類が培ってきた食品の保存法であり、また地域独自の味覚を作り上げてきた地域食文化の核に位置付けられるもの。ここ岐阜にも「鮎の熟れ鮎」、「たまり醤油」など、地域独自の発酵食品を作ってきた達人がいます。関東を中心にメディアでも活躍する発酵デザイナー小倉ヒラク氏がその奥深さと岐阜らしさを引き出し、この地ならではの発酵トークを醸し出します。恒例の試食もあるよ。



泉 善七 いずみ・ぜんしち

泉屋物産店5代目
/川原町泉屋

小倉 ヒラク おぐら・ひらく

発酵デザイナー
/アートディレクター

山川 晃生 やまかわ・あきお

山川醸造株式会社3代目

霜
月

岐阜市不思議巡り

—都市伝説と神話の現場から—

2016.11.14 mon 19:00-20:30 / おどるスタジオ



オカルト研究家・作家の山口敏太郎氏は、全国的な調査を通して「口裂け女」の発祥地が岐阜であることを突き止め、柳ヶ瀬でのお化け屋敷など地域活性化事業に取り組んできました。その山口氏と共に岐阜の妖怪伝説や神話の地を巡る仮想ツアーに出発! これまで氏と共に巡ってきた岐阜市の不思議スポットを辿りながら、岐阜市の不思議のルーツに迫ります。

山口 敏太郎

やまとち・びんたろう

オカルト研究家



蒲 勇介

かば・ゆうすけ

岐阜の妖怪研究家



長良川の恵みによる流域の文化を学ぶ中で、川への感謝と源流の山への信仰が深く結びついていることを知る。岐阜の妖怪・怪異の発掘検証に余念がない。

おとなの夜学に参加するには…

[参加資格] 中学生以上 *お子さま連れはご遠慮下さい

[定員] 各回 50名 [参加費] 無料

[予約申込] 各プログラムの1ヵ月前より予約受付開始

[お申込み] みんなの森 ぎふメディアコスモス 〒500-8076 岐阜市司町40-5

岐阜市立中央図書館(総合カウンター) TEL 058-262-2924

または おとなの夜学 web サイト <http://otonanoyagaku.net>



みんなの森
GIFU MEDIA COSMOS